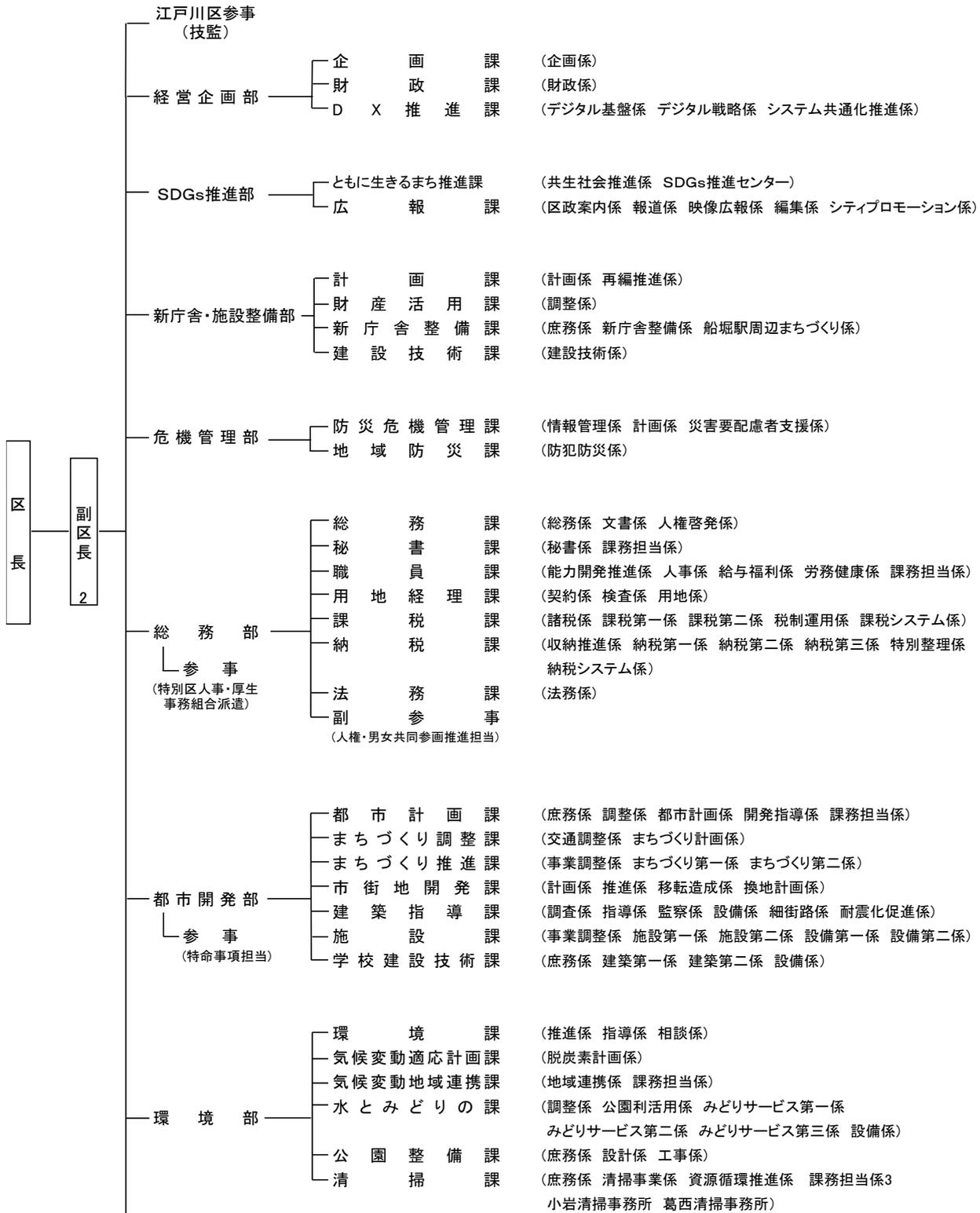


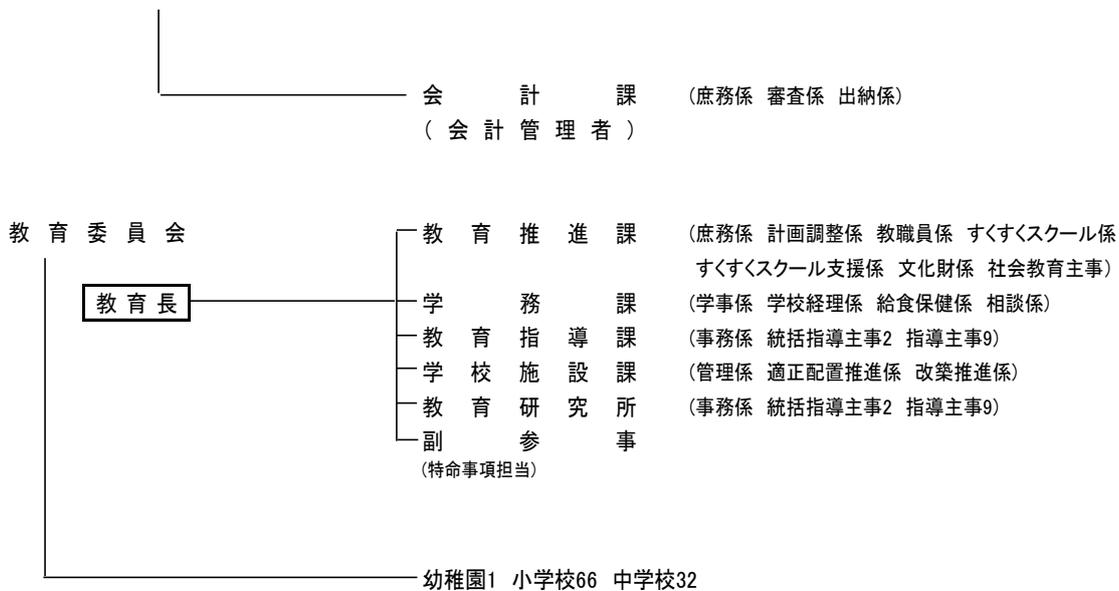
14 付 録

江戸川区の組織(令和5年12月11日)



文化共育部	文化課	(文化振興係 都市交流係 図書館運営係 施設整備係 江戸川総合人生大学運営係 課務担当係 課務担当係(児童文学館担当))
	健全育成課	(青少年係 育成活動支援係 共育プラザ運営係 子ども未来館)
	スポーツ振興課	(スポーツ係 パラスポーツ係 施設運営係 施設整備係)
	副参事 (特命事項担当)	
生活振興部	地域振興課	(庶務係 コミュニティ係 生活就労支援係 国民年金係 統計係 消費者センター)
	マイナンバー推進課	(計画係 交付事業係 住基管理係)
	区民課	(庶務係 地域サービス係 地域施設係 戸籍管理係 戸籍住民係 保険年金係 システム係)
	小松川事務所	(庶務係 地域サービス係 地域施設係 戸籍住民係 保険年金係)
	葛西事務所	(庶務係 地域サービス係 地域施設係 戸籍住民係 保険年金係)
	小岩事務所	(庶務係 地域サービス係 地域施設係 戸籍住民係 保険年金係)
産業経済部	東部事務所	(庶務係 地域サービス係 地域施設係 戸籍住民係 保険年金係)
	鹿骨事務所	(庶務係 地域サービス係 地域施設係 戸籍住民係 保険年金係)
	産業経済課	(計画係 商業係 ものづくり産業係 都市農業係 経営支援係)
	副参事 (特命事項担当)	
福祉部 (福祉事務所)	福祉推進課	(庶務係 計画係 生きがい係 孝行係 住宅係 物価高騰緊急支援給付金非課税世帯給付担当係 物価高騰緊急支援給付金生活保護世帯給付担当係 課務担当係3)
	介護保険課	(給付係 指導係 保険料係 認定係 事業者調整係 相談係 権利擁護係)
	障害者福祉課	(庶務係 計画調整係 認定係 身体障害者相談係 愛の手帳相談係 自立援助係 事業者支援係 権利擁護係)
	生活援護第一課	(経理係 自立支援係 ひきこもり施策係 相談係 入院入所援護第一係 入院入所援護第二係 生活援護第一係 生活援護第二係 生活援護第三係 生活援護第四係 生活援護第五係 生活援護第六係)
	生活援護第二課	(自立支援係 相談係 医療援護係 生活援護第一係 生活援護第二係 生活援護第三係 生活援護第四係 生活援護第五係 生活援護第六係 生活援護第七係 生活援護第八係 生活援護第九係)
	生活援護第三課	(自立支援係 相談係 生活援護第一係 生活援護第二係 生活援護第三係 生活援護第四係 生活援護第五係 生活援護第六係 生活援護第七係 生活援護第八係 生活援護第九係 課務担当係)
	災害要配慮者支援課	(災害要配慮者支援係)
	副参事 (シルバー人材センター派遣)	
	副参事 (特命事項担当)	

子ども家庭部 (福祉事務所)	子育て支援課	(計画係 指導検査係 推進係 施設利用給付係 運営支援係 施設係 災害要配慮者支援係 課務担当係5)	
		保 育 課	(庶務係 保育係 保育ママ係 保育園支援係 保育ママ支援係 給食指導係 保育園33 小岩育成室 葛西育成室 鹿本育成室 臨海育成室)
		児 童 家 庭 課	(援護係 手当助成係 医療費助成係 相談係 自立援助係)
	児童相談所	相 談 課	(庶務係 事業係 支援係)
		援 助 課	(援助調整係 援助第一係 援助第二係 援助第三係 援助第四係 施設支援係 里親支援係 課務担当係2)
		一 時 保 護 課	(庶務係 調整係 保護第一係 保護第二係 保護第三係)
健 康 部 江戸川保健所	健 康 推 進 課	(推進係 計画係 健診係 災害要配慮者支援係 課務担当係)	
	地 域 保 健 課	(調整係 栄養担当係 歯科担当係 リハビリ担当係 睡眠の質向上係)	
	健 康 サ ー ビ ス 課	(健康サービス係 母子保健係 保健相談担当係5 栄養担当係 歯科担当係 リハビリ担当係 中央健康サポートセンター 小岩健康サポートセンター 東部健康サポートセンター 清新町健康サポートセンター 葛西健康サポートセンター 鹿骨健康サポートセンター 小松川健康サポートセンター なぎさ健康サポートセンター)	
	医 療 保 険 課	(庶務係 国民健康保険資格係 国民健康保険給付係 収納係 高齢者医療係)	
	保 健 予 防 課	(医療給付係 感染症対策係 精神保健係 いのちの支援係 保健相談担当係 検査調整担当係 移送担当係 健康観察担当係)	
	生 活 衛 生 課	(医務衛生係 食品衛生第一係 食品衛生第二係 環境衛生係 動物管理係 薬事衛生係 保健衛生研究センター)	
	医 療 安 全 担 当 課		
	新型コロナウイルス感染症 総合調整担当課	(組織調整・広報担当係 情報管理担当係)	
	新型コロナウイルス感染症 医療調整担当課		
	新型コロナウイルス感染症 ワクチン接種担当課	(ワクチン接種計画係 ワクチン接種推進担当係3)	
	新型コロナウイルス感染症 渉外担当課		
	新型コロナウイルス感染症 検査管理担当課	(検査管理担当第一係 検査管理担当第二係 検査管理担当第三係 検査管理担当第四係 検査管理担当第五係 検査管理担当第六係)	
	副 参 事	(精神保健・新型コロナウイルス感染症担当)	
	土 木 部	計 画 調 整 課	(庶務係 調整係 計画係)
		施 設 管 理 課	(占用係 施設係 拡幅整備係 道路監察係 道路適正係 交通安全推進係 駐輪対策係)
街 路 橋 梁 課		(事業推進係 街路用地第一係 街路用地第二係 設計係 工事係)	
区 画 整 理 課		(調整係 事業係 計画換地係 移転造成係)	
保 全 課		(事業調整係 設計係 工事係 保全サービス係 電気設備係 機械設備係)	



監査委員 監査委員事務局 (監査係 課務担当係2)

選挙管理委員会 選挙管理委員会事務局 (選挙係)

農業委員会 農業委員会事務局

区議会 区議会事務局 次長 (庶務係 議事係 調査係)

各種統計調査の用語について

1 基幹統計調査

統計法により、総務大臣が国政上重要と認めて指定し、その旨を公示した統計調査をいいます。

国勢調査、経済センサスなど、区の統計係で実施している調査は全て基幹統計調査です。

統計法は基幹統計調査について、結果公表の原則、統計調査員制度、調査対象の申告義務、調査員をはじめとする公務員の守秘義務などを規定しています。

2 住民基本台帳人口（世帯数）と国勢調査人口

住民基本台帳人口（世帯数）は、調査時点において住民基本台帳に現住者として記載されている人数（世帯数）で、平成24年7月9日に「住民基本台帳法の一部を改正する法律」が施行され、外国人を含む人口（世帯数）となっています。

一方、国勢調査人口は、調査時に調査の地域に常住している人数（常住人口）のため、住民基本台帳人口とは通常異なる数値になります。

3 世帯

現在、国勢調査に用いられている世帯の定義は下記のとおりです。

(1) 一般世帯

住居と生計を共にしている人の集まり又は一戸を構えて住んでいる単身者、それらの世帯と住居を共にし別に生計を維持している間借りの単身者又は下宿屋などに下宿している単身者、会社・団体・商店・官公庁などの寄宿舎や独身寮などに居住している単身者です。

(2) 施設等の世帯

寮・寄宿舎等に居住する学生・生徒、病院等の入院患者、社会施設・矯正施設の入所者、自衛隊営舎内居住者などの集まり。棟ごと、建物ごとなどでまとめて1つの世帯としています。

※ 他の各種統計調査は、世帯の定義が調査によって多少異なる場合があります。

4 昼間人口

就業者または通学者が従業・通学している従業地・通学地による人口で、従業地・通学地集計の結果を用いて算出された人口です。また、夜間勤務の者、夜間の学校に通っている者も便宜上昼間就業者・昼間通学者とみなして昼間人口に含めており、昼間人口には買物客などの非定期的な移動については考慮していません。

5 事業所

物の生産やサービスの提供などの経済活動が業として行われている個々の場所をいい、同一企業でも本社（店）、支店、工場等はそれぞれ別の事業所とみなされます。

経済センサスなど、各種の経済統計で調査単位として用いられます。

6 産業分類

産業とは事業所において社会的な分業として行われる財貨及びサービスの生産、または提供に係るすべての経済活動をいいます。教育、宗教、医療、公務など非営利的活動も含まれますが、家庭内で家族が行う家事労働は含めません。

統計を作る場合、これらの多くの産業を体系的に分類する必要がありますが、それぞれの統計で異なった分類が使用されていると大変不便です。そのために我が国では『日本標準産業分類』が定められています。

この分類では、まず各産業を大分類（旧はA～N、新はA～S）に分類し、さらに中分類（2桁の数字）、小分類（3桁の数字）、細分類（4桁の数字）の計4段階に分類しています。

7 指数

ある数値（商品の価格など）の変化を時間的、場所的に比較するために用いられる相対比で、通常、基準となる時点または地域の数値を「100」として、それに対する割合で表されます。異なる種類の商品価格のように、直接比較することのできない数値も、指数化することによって比較ができるようになります。

主な基幹統計調査の概要

名称	実施機関	目的	始・周期	結果の公表
国勢調査	総務省	国内の人口の実態を把握し、各種行政施策その他の基礎資料とする。調査は10年ごとの大規模調査、その中間の5年目の簡易調査が実施されている。調査年の10月1日現在、日本国内に居住する人全員を調査対象とする。	大正9年 5年ごと	東京都区市町村町丁別報告(都) 国勢調査報告(国)
経済センサス	総務省 経済産業省	事業所及び企業の経済活動の状態を明らかにするとともに、母集団情報を整備する。全国の農林漁業等を除くすべての事業所を対象とし、「経済の国勢調査」ともいえる。令和元年より甲調査(乙調査対象及び一部事業所を除く事業所)と乙調査(国及び地方公共団体の事業所)に分かれて実施している。	平成21年 基礎調査 として実施 基礎調査の 2年後に活動 調査を実施 乙調査は 毎年	経済センサス調査報告(都・国)
毎月勤労統計調査	厚生労働省	雇用、給与及び労働時間について、毎月その動きを全国及び都道府県別に明らかにする。	昭和22年 毎月	東京都の賃金・労働時間及び雇用の動き(都) 毎月勤労統計調査報告(国) 毎月勤労統計調査総合報告(国)
工業統計調査	経済産業省 総務省	製造業を営む事業所について、業種別、従業者規模別、地域別等に従業者数、製品出荷額等を把握することにより、我が国の工業の実態を明らかにし、工業に関する施策の基礎資料とする。 ※「経済構造実態調査」に包摂され、当調査の一部として実施されることになったため、令和2年の調査をもって廃止。	明治42年 毎年 (経済センサス ー活動調査 実施年を除く)	東京の工業(都) 工業統計表(国)
学校基本調査	文部科学省	学校教育法により設置された、すべての学校について、学校数、在学者数、教職員数、卒業者の進路及び学校施設等、学校に関する基本的な状況を明らかにし、教育行政資料とする。	昭和23年 毎年	学校基本統計(都・国)
住宅・土地統計調査	総務省	住宅及び住宅以外で人が居住する建物について、建物の用途や規模、建て方、その所有関係や、現住居以外の住宅及び土地の保有状況、その他の住宅等に居住している世帯に関する実態を調査し、その現状と推移を明らかにし、住生活関係諸施策の基礎資料とする。	昭和23年 5年ごと	住宅・土地統計調査報告(国)

主な基幹統計調査の概要 (つづき)

名称	実施機関	目的	始・周期	結果の公表
商業統計調査	経済産業省	全国の卸売・小売業を対象として、経営組織、従業者数、年間商品販売額などを調査し、商業の実態を明らかにする。 ※新設された「経済構造実態調査」に統合・再編されたため、平成26年の調査をもって廃止。	昭和27年 経済センサス-活動調査の 2年後	商業統計調査報告(都) 商業統計表(国)
農林業センサス	農林水産省	耕地や山林の面積、家畜の飼育数、農業雇用労働など、農林業の実態を把握し、農林行政に必要な基礎資料を整備する。 この調査は統計の国際条約に基づく10年目ごとの世界センサスと、その中間の5年目に行われる国内センサスとがある。	昭和25年 5年ごと	農林業センサス結果報告 (都・国)
労働力調査	総務省	就業状態、働いている人の企業全体の従業者数、仕事の種類、求職理由や転職の希望など、就業及び不就業状態の月々の変化を明らかにし、経済対策、雇用対策などに必要な基礎資料とする。	昭和21年 毎月	労働力調査報告(国)
小売物価統計調査	総務省	国民の消費生活上重要な支出の対象となる商品の小売価格、サービスの料金及び家賃などを調査して、消費者物価指数その他物価に関する基礎資料とする。	昭和25年 毎月	東京の物価(月報)(都) 小売物価統計調査報告(国) 消費者物価指数(国)
商業動態統計調査	経済産業省	商業を営む事業所を対象に商品販売額や、従業者数を調査することによって、事業活動の動向を明らかにする。	昭和28年 毎月	商業動態統計月報(国)
建設工事統計調査	国土交通省	建設事業所の資本金、出資金、工事種類、年間完成工事高、受注高など建設工事及び建設業の実態を明らかにする。	昭和30年 毎年	建設工事施行統計調査報告 (国)
就業構造基本調査	総務省	無作為に抽出された世帯及びその世帯の15歳以上の常住世帯員を対象に、就業、不就業の状態、転職希望の有無、求職活動の有無、世帯の収入の種類や年間収入などを調査し、各種諸施策の資料とする。	昭和31年 5年ごと	就業構造基本調査報告(国)
全国家計構造調査	総務省	家計の実態を把握し、全国及び地域別の所得分布及び消費の水準・構造を明らかにする。	令和元年 5年ごと	全国家計構造調査報告(国)